

総務教育委員会

協議会  
5月24日

※  
パートナーシップ制度の  
導入決定



ことば解説  
「※.パートナーシップ制度」  
同性同士が人生のパートナーとして継続的な共同生活を行っている、又は行う事を約束した関係にある事を本人が宣言し、自治体が独自に認める制度。



性的マイノリティの自由な意思を尊重し、お互いの違いを認め合い、誰もが自分らしく暮らせる多様性に富んだ社会の実現を目的とする。

**問** 住民から行政に要望は出ているのか。

**答** い。法的根拠はないので戸籍上変わらない。

**問** 住民票の扱いは。

**答** 病院等にしっかりと周知していく。

**問** 近隣病院等で家族として同意書は書けるのか。

近隣病院等で家族として同意書は書けるのか。病院等にしっかりと周知していく。

二人の関係性を宣誓証という形にすることが出来る。法的根拠はないが家族の形として町営住宅の入居出来る。民間企業にも利用できる制度が出来るように周知していく。デメリットは市町村によりばらつきがあり、受けられるサービスが様々である。

**答** 二人の関係性を宣誓証という形にすることが出来る。法的根拠はないが家族の形として町営住宅の入居出来る。民間企業にも利用できる制度が出来るように周知していく。

**問** パートナーシップのメリット・デメリットは。



幸田駅前の自転車も通行できる歩道

**問** 幸田駅前の歩道内における自転車の

幸田駅前の区画整備により自転車も通行できる歩道が設置された。

歩く人・自転車に乗る人の交通安全対策

**答** 特にないが、幸田町として多様性を認めていく中で制度化していく。

**問** 新たに運転者に対する啓発看板を設置。

3者で協議をして新たに運転者に対する啓発看板を設置。

**問** 令和4年美合幸田線大草地内で死亡事故が起きたが警察・道路管理者・防災安全課が行った対策は。

**答** 通行方法は。安全に歩道を自転車で走る時のルールの周知をしていく。

**問** JR3駅の1日平均乗車客数の実績は。

**答** 令和3年度は、幸田3445人、三ヶ根821人、相見1313人。(その他10項目を協議)

**問** 令和3年度は、コロナ禍の影響を強く受けた令和2年度に比べ、概ね数値は回復している。

**答** 目標値に対する実績はどうか。

**問** 総合戦略推進委員会とは、どのような会議体か。

**答** 年度ごとの重要業績指標 (KPI) の中間評価及び実績評価をしている。

幸田町まち・ひと・しごと総合戦略

# 政務活動費 のゆくえ

政務活動費とは、議員が通常の議会活動とは別に、それぞれの会派または議員個人が議員としての知識向上や見聞を広めたり、資質向上を図るために交付される調査研究費です。

令和4年度の交付額は1人年額12万円。先進地への調査や研修会への参加、議員活動に必要な事務機器の購入等に使っています。収支報告書には証拠書類などの写しを添えて報告しています。

交付額を超える事業費は、会派もしくは個人負担です。

## 令和4年度の主な使途は、次のとおりです。

| 会派  | 所属議員名   | 事業費      | 交付額                      | 主な使途  | 活動内容等  |
|-----|---|----------|--------------------------|---|--|
| 幸風会 | 杉浦あきら<br>笹野 康男<br>藤江 徹<br>廣野 房男<br>黒木 一<br>鈴木 久夫<br>都築 幸夫<br>石原 昇 | 972,183円 | 960,000円                 | 【調査旅費】<br>長崎県島原市  | ・長崎県島原市「防災の取り組みについて」   |
| 正風会 | 稲吉 照夫<br>伊澤 伸一  | 171,789円 | 240,000円<br>(内68,211円返還) | 【調査旅費】<br>滋賀県彦根市、京都府京丹波町、奈良県橿原市<br>【資料費】<br>書籍購読料、プリンターインク              | ・彦根市「子ども若者プラン」<br>・京丹波町「道の駅 味夢の里」<br>・橿原市「曾我川緑地公園」<br>・購読料「地方議会人」                        |
| —   | 丸山千代子   | 136,662円 | 120,000円                 | 【調査旅費】<br>正風会と同じ<br>【研究研修費】<br>自治体学校in松本<br>【資料費】<br>書籍購読料、書籍購入費        | ・自治体学校in松本「大規模災害に備える自治体の課題」他<br>・年間購読料「住民と自治」<br>・書籍「再生可能エネルギーと環境問題」「自治体DXでどうなる地方自治の近未来」 |
| —   | 水野千代子   | 33,257円  | 120,000円<br>(内86,743円返還) | 【資料費】<br>書籍購入費、プリンター用紙、プリンターインク   | ・書籍「共生のユニバーサルデザイン」「ペットの命を守る本」「犬と一緒に生きる防災BOOK」「条例・規則作成の手引」「社会の変え方」他                       |
| —   | 田境 毅  | 172,380円 | 120,000円                 | 【調査旅費】<br>正風会と同じ<br>【研究研修費】<br>全国市町村国際文化研修所<br>【資料費】<br>書籍購読料、プリンターインク等 | ・町村議会議員研修「防災と議員の役割」<br>・町村議会議員特別セミナー（オンライン）<br>・年間購読料「日経ビジネス」「中日新聞」                      |
| —   | 足立 初雄   | 83,595円  | 120,000円<br>(内36,405円返還) | 【調査旅費】<br>正風会と同じ<br>【資料費】<br>プリンターインク                                   | ・彦根市「子ども若者プラン」<br>・京丹波町「道の駅 味夢の里」<br>・橿原市「曾我川緑地公園」                                       |

### 議会広報特別委員会

委員長 田境 毅

副委員長 廣野 房男

委員 都築 幸夫 岩本 知帆 長谷川 進  
野坂 純子 吉本 智明 藤本 和美

### 幸田町議会だより No.189 2023.7.26発行

発行・編集 ● 幸田町議会 議会広報特別委員会  
発行責任者 ● 議長 藤江 徹  
〒444-0192 愛知県額田郡幸田町大字菱池字元林1番地1  
TEL (0564) 63-5151 FAX (0564) 63-6970  
Eメール gikai@town.kota.lg.jp  
幸田町ホームページ <http://www.town.kota.lg.jp/>

## 議会を傍聴してみませんか

【場所】 役場5階 【時間】 午前9時から

### 【9月定例会の予定】

9月 1日(金) 開会、議案の説明  
5日(火) 一般質問  
6日(水) 一般質問  
11日(月) 議案の質疑  
12日(火) 議案の質疑  
14日(木) 決算特別委員会  
15日(金) 決算特別委員会  
20日(水) 福祉産業建設委員会  
21日(木) 総務教育委員会  
25日(月) 議会運営委員会  
27日(水) 討論、採決、閉会

日程は変更される可能性があります。一般質問、議案の質疑については、幸田町議会ホームページで公開していきますので、ぜひご覧ください。

詳しくは議会事務局へ TEL63-5151 (直通)